

宮柔連発第57号
令和6年1月27日

関係所属長 殿
県下各地区柔道会長
各学校監督・道場指導者

宮崎県柔道連盟
会長 鳥居敏文
[公印省略]

第41回宮崎県柔道選手権大会（全日本選手権【宮崎県】予選）の一般男子の部及び一般女子の部の試合審判規定の一部変更について（通知）

拝啓 時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素より当連盟の事業及び柔道の普及・振興につきましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、見出しのことについては「第41回宮崎県柔道選手権大会（全日本選手権【宮崎県】予選）の開催について」（令和5年11月11日付け宮柔連発第46号）により通知したところですが、このたび、令和6年度全日本柔道選手権及び九州柔道選手権の大会要項が発出され試合方法が一部変更されたことから、一般男子の部及び一般女子の部の審判規定について、上位大会の九州柔道選手権大会に準じて実施するので、誤りのないよう周知願います。

記

1 変更内容部分

一般男子の部及び一般女子の部

旧

「第41回宮崎県柔道選手権大会（全日本選手権【宮崎県】予選）の開催について」

11 審判規定 (3) 部門別 ③ 一般男子・女子の部 ※内容変更

12 試合時間 一般男子・女子の部 ※内容変更



新

第66回九州柔道大会 第34回九州女子柔道選手権大会要綱

8 試合方法（抜粋）

1) 国際柔道連盟試合審判規定および大会申し合わせ事項で行う。

2) 試合時間は5分間とする。試合時間内に勝敗が決しない場合は、延長戦を行わず、旗判定にて 僅少差をもって勝敗を決する。その基準は試合態度、技の効果と巧拙、及び反則の有無等を 総合的に比較する。攻撃を高く評価するため「指導」の数のみを持って判定の材料とはしない。

3) スコアは「一本」「技あり」「有効」の3種類とし、「技あり」が2つで合せ技「一本」とする。抑え込みの時間は20秒で「一本」、15秒以上で「技あり」、10秒以上で「有効」とする。

4) 「指導」による罰則は4回目が与えられた時点で「反則負け」とする。

2 他の部門

一般男子・女子の部以外は、「第41回宮崎県柔道選手権大会（全日本選手権【宮崎県】予選）の開催について」のとおりとする。

以上